

つよがり

ないとうやすお

あんたひとりが 男じゃないと
つよがり言って さよならさ
いつもの酒場で 肩肘張って
飲めないお酒に 酔いしれる
ホントはも一度 逢いたいくせに
笑って下さい おぼろ月

おためごかしの 言い訳なんて
なによ今さら その顔で
星の数ほど 男はいると
泣き泣き重ねる このグラス
季節はずれの 優しい雨よ
泣かせて下さい 春しぐれ

ひらりひらひら . . .